

—スタッフ紹介—

| 役 職 | スタッフ名 |
|-------------|-------|
| 部長兼呼吸器センター長 | 大森 謙一 |
| 医 長 | 山中 秀樹 |

—概要—

当科は呼吸器外科学会専門医制度による認定修練施設である。対象疾患は肺癌、転移性肺腫瘍、縦隔腫瘍など、胸部の腫瘍性病変の他、気胸、膿胸や胸膜炎である。

—実績—

【外来診療】

外来診療日は月、水、木であった。2021年度(2021年4月1日から2022年3月31日まで)の外来診療実績は、外来延べ患者数は2,339名、初来患者数は108名、紹介患者数は99名、逆紹介患者数は143名であった。

【入院診療】

入院病床の定数は8階海側病棟3床であった。2021年度の入院診療実績は、入院患者数はのべ1,597名、平均在院日数は11.0日であった。

【手術実績】

中央手術室での呼吸器外科の割り当ての手術枠は、火曜日の1日枠が手術枠であった。2021年4月から2022年3月末までの手術件数は58件であった。疾患別の手術件数の内訳は表1に示した。

【気管支鏡検査】

今年度は、呼吸器外科が中心となり、気管支鏡検査33件、気管支鏡下生検33件、気管支肺胞洗浄3件を施行した。

【抗癌薬物療法】

非小細胞肺癌10例、うち経口4例(アレセンサ1 イレッサ1 タグリッソ2)小細胞肺癌3例、悪性胸膜中皮腫1例、に対して抗癌薬物療法を新規に導入した。放射線化学療法はなし。

【COVID-19】

手術症例と気管支鏡症例に加えての全例にCOVID-19 PCRまたは抗原検査を施行したが陽性患者を認めなかった。

表1 疾患別の手術件数(2021年4月1日～2022年3月31日)

| 疾患 | 件数 |
|--------------|----|
| 肺癌 | 26 |
| 転移性肺腫瘍 | 7 |
| 縦隔腫瘍 | 4 |
| 炎症性肺疾患 | 0 |
| 膿胸 | 4 |
| 嚢胞性肺疾患(含 気胸) | 12 |
| 胸部外傷 | 1 |
| その他の呼吸器手術 | 4 |
| 全手術件数 | 58 |
| 胸腔鏡下または併用手術 | 44 |
| 手術死亡 | 0 |

—今年度の成果と反省点—

外科治療に加え、気管支鏡検査、抗癌薬物療法を継続した。

—来年度への抱負—

新しく来られる呼吸器内科医との協力を深め、呼吸器疾患の外科治療だけでなく診断領域においても積極的に対応していく。